

平成28年度

京田辺市バス交通等検証委員会（第8回）要旨

平成29年1月25日（火）

平成28年度第8回バス交通等検証委員会 議事録

1 開催年月日 平成29年1月25日(火) 午前9時45分

2 開催場所 市役所 203会議室

3 出席委員(委員長以下50音順)

委員長	新納 克廣	委員	中川 雅義
委員	芦田 初代	委員	橋本 倫尚
委員	加藤 岩男	委員	長谷川 榮治
委員	小林 弘	委員	平尾 輝樹
委員	下郷 芳子	委員	増田 由己子
委員	白木 礼子	委員	横山 榮二
委員	鈴木 俊寛(代理)	委員	米澤 修司

4 欠席委員(50音順)

委員	笹波 和裕
委員	田邊 宗一

5 事務局

建設部	部長	里西 正治
建設部計画交通課	課長	高田 太
建設部計画交通課交通対策係	主任	小菅 謙次
	技師	竹田 有輝
	主事	飯田 祐輔

6 閉会 午後11時30分

7 会議次第

- (1) 開会
- (2) 建設部長あいさつ
- (3) 議事
 - ①事務局の取り組み
 - ②バス事業者の取り組み
 - ③意見交換
- (4) 閉会

8 要旨

<事務局の取り組み>

- 沿線地元区との対話を重ねながらバス交通の活性化を進めている。
- 東部循環線と三山木高船線では協議の進め方や内容は異なる。
- 路線の大きな再編がないような区でも、バス交通の現状を知ってもらうという趣旨から、順次協議が進んでいる区からアンケートを実施していく予定である。
- アンケートは市域全体の画一的なものではなく、区長や区役員等との協議を進める中で、その区の交通課題に合った個別具体的な内容で実施しているところである。
- 地元区との協議を進める中で、丁寧に進める必要があることを認識した。また鉄道のダイヤ改正や大学の入学時期等を考えると、再来年度の4月からスタートの目標設定が妥当かと考えている。

<京阪バスの取り組み>

- 京田辺市域を運行する路線は、今年の春頃に再編を予定している。生活路線の人口減少や生産年齢人口の減少による利用者の減少、また乗務員不足から再編を行うものである（既に守口・寝屋川で実施）。
- 一方で、以下のとおり、利用促進策の充実や利用が伸びている路線を増便させる。
 - 1) ICポイントサービス
平成29年4月1日よりサービス開始。
 - 2) 京阪バスIC1dayチケット
平成29年4月1日よりサービス開始。
既存ICOCAカードもしくはPiTaPaカードを活用。
 - 3) バス発車案内モニターの設置
平成29年度中を予定。
JR松井山手駅にバス発車案内モニターを設置予定。
 - 4) 京都松井山手線（直Q京都）増便
京都松井山手線、京都交野なんば線の変更